

## &lt;お願い&gt;

## 児童用タブレット端末の活用における注意点について

仲秋の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、この度の『緊急事態宣言』延長に伴う分散登校や、ロイロノートを中心とした児童用タブレット端末活用の対応について、ご理解とご協力いただき深く感謝申し上げます。

タブレット端末の活用は、様々な可能性を広げています。例えば、子どもたちの意見共有のツールとして、カメラ機能を活用した「まかどっ子作品展」の開催、ロイロノートでの「出欠確認」カードの提出による健康観察などです。今後も、使いながら慣れていく中で、タブレットの活躍場面が増えていくことと思います。

しかし、利便性の裏にある危険にも目を向けなければなりません。すでにご存知のことと思いますが、大変痛ましい報道がありました。

こうしたデジタル機器を利用するにあたり、使い手のモラルがとても重要です。大人が子どもたちを守るため、子どもたちが自分自身を守るためには、学校とご家庭が共通認識の下、その利用に仕方について見守り、くりかえしその大切さを伝えていくことが必要だと考えます。

そこで、以下の注意点について改めて学校でも指導しました。保護者の皆様にも今一度ご確認ください、お子さんとも話し合ってくださいと思います。

どうぞ、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

**児童用タブレット端末を安全に使用するには注意が必要です**

～以下の点についてご理解とご支援をお願いします～

**■ 児童用タブレット端末は、学習以外の目的には使用しません。**

長時間の使用による健康への影響と、有害サイトへの接続を防ぐためです。

**■ Google アカウントは、友達をはじめ他人に絶対教えません。**

配付した児童用 Google アカウントは、学習での使用を目的としています。

アカウントは「家の鍵」と同じです。保護者がしっかりと管理してください。他人が知ってしまうことでトラブルにつながります。

保護者の児童用 Google アカウント使用については、次のようにします。

- ①ロイロノートによる「出欠確認」カードの提出（健康観察）
- ②オンライン懇談会など、学校が保護者に利用をお願いしたとき

**■ アプリを許可なくダウンロードしません。**

学習に必要なアプリは、学年で話し合ってからダウンロードしています。

「Self Service」にあるアプリも、勝手にダウンロードしません。

**■ 調べ物をするときは、「ロイロノート」から検索します。**

学校での学習でも「Safari」「Chrome」からの検索をしないように指導しています。

**■ 「Google classroom」「Google Meet」の使用にあたっては、次の約束を必ず守ります。**

- ・児童同士でのビデオ通話はしないこと
- ・「Google classroom」内でコメントの投稿やチャットのやり取りをしないこと

